

岡崎市民病院 緩和ケア内科

いろいろあって
ちょうどいい

当院は、高度急性期を中心とした680床の基幹病院です。2019年に愛知県がんセンター愛知病院と統合し、緩和ケアを含めたがん診療機能が強化されました。従来から活動している緩和ケアチームに加え、2020年にがんサポート外来、2021年に緩和ケア病棟を開設して、緩和ケアの主要部門が整備されました。地域の関係機関と連携し、地域全体で質の高い緩和ケアが提供できるよう取り組んでいます。



がんサポート外来 外来日 月～金

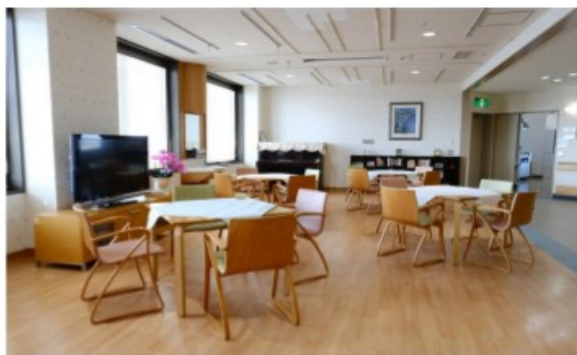
診断、治療中のがん患者さんの様々な身体・精神症状のコンサルテーションに対応しています。また、自宅療養を希望する患者さんの在宅連携や緩和ケア病棟への入院相談も行っています。

*2022年度外来数 332件/年

緩和ケアチーム ラウンド日 月～金

緩和ケア医、精神科医、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師、管理栄養士、ソーシャルワーカーの多職種がメンバーとして参加し、がんだけに限らず、様々な身体的・心理社会的な苦痛のコンサルテーションに対応しています。

*2022年度新規依頼数 226件/年



緩和ケア病棟(20床)

全ての入院患者を緩和ケア内科が担当し、多職種チームで診療・ケアを行っています。終末期だけでなく、症状コントロールのための入院、在宅療養の準備のための入院、レスパイト入院なども積極的に受け入れています。

*2022年度新入院数 212人/年

地域緩和ケア連携

地域の多職種連携を推進するために、症例検討会やワールドカフェを開催しています。今年からはACPファシリテーター養成研修も地域の多職種と合同で開催します。住民を対象にした出前講座も行っています。



岡崎市って？

愛知県の中央にある、人口約40万人の政令指定都市です。歴史と自然が調和した街で、徳川家康の生誕地としても知られています(NHK大河ドラマ「どうする家康」がちょっと話題になっています)。

緩和ケアレジデントプログラム

※ 注意事項

- ◆ 緩和ケアの実践と地域づくりを重視しています(研究重視の方には他の施設をお勧めします)
- ◆ 多職種によるチーム医療を大切にしています(若干のコミュニケーション力が必要です)
- ◆ 田舎ではありませんが、都会で暮らしたい方にはお勧めしません
- ◆ 指導医は仕事を断ることが苦手です(スタッフにしばしば影響します)

【プログラムの概要】

- 1 研修期間 2年間(短期研修や見学も受け入れていますのでお気軽にご連絡ください)
- 2 プログラム 日本緩和医療学会緩和医療専門医研修カリキュラム2017年版Ver.1.3準拠
(日本緩和医療学会緩和医療専門医申請に必要な研修に該当します)
- 3 研修指導
研修責任者 佐藤尚子(緩和ケア内科部長) 日本緩和医療学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
指導医 橋本淳(緩和ケア内科統括部長) 日本緩和医療学会認定医(研修指導者)
総合診療専門領域特任指導医
日本プライマリ・ケア連合学会指導医
- 4 週間スケジュール例

	月	火	水	木	金
朝	申し送り・ショートカンファ				
午前	外来診療	病棟回診	外来診療	病棟回診	外来診療
午後	病棟カンファ	入院相談外来	緩和チーム	病棟カンファ	緩和チーム
	緩和チーム			入院相談外来	
夕方	振り返り・勉強会、等				

- 5 応募資格 卒後臨床研修修了、または採用時に修了見込みの方
(女性医師で育児休業後などで復職希望の方も歓迎します)
- 6 受付期間 随時 (但し、令和6年度採用は2023年12月末日までに申込のこと)
- 7 受入人数 1~2名
- 8 選考方法 面接、書類選考
- 9 処遇 身分岡崎市正職員(岡崎市の規定に基づきます)



- 10 問合せ先 岡崎市民病院 緩和ケア内科 橋本 淳(はしもと あつし)
444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1
Tel 0564-21-8111(代表)
E-Mail kanwa(あっとまーく)okazakihospital.jp

